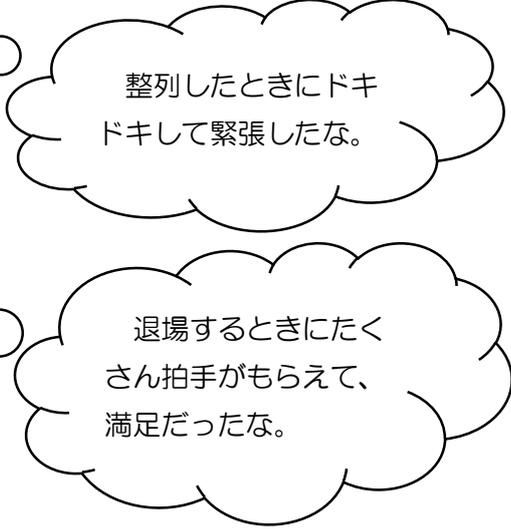
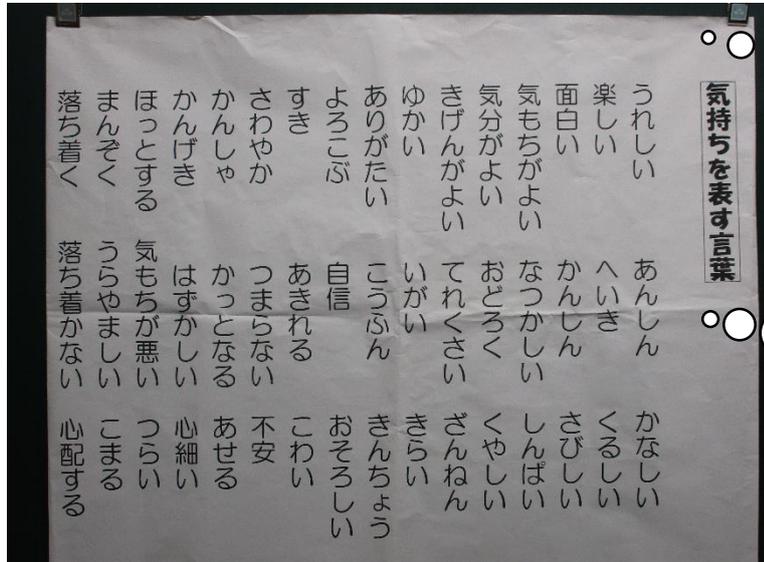


【言葉にかえる、言葉の力を高めるため】の手だて

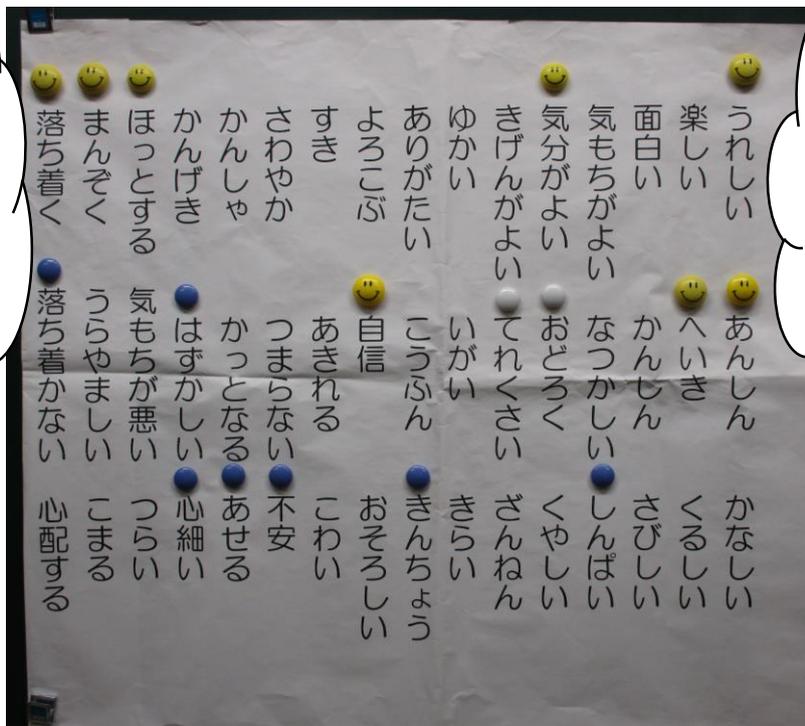
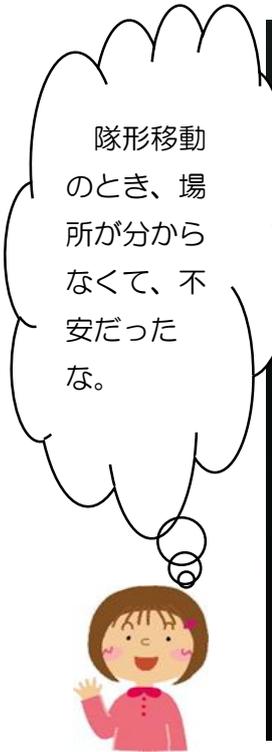
「気持ちを表す言葉」の提示で表現を広げる！

4年 運動会の作文

作文を書く前に「気持ちを表す言葉」を黒板に貼る。



並んだとき、演技中、終わったときなど、どんな気持ちだったのかを聞いて、場面別に色分けしてマグネットをはっていく。ここで、そのときの自分にあった気持ちを考えたり、選んだりする。



作文を書くときにも、黒板に貼ってある「気持ちを表す言葉」を見て、自分の気持ちを振り返りながら気持ちを表す言葉を選ぶ。

【考えを深めるため】の手だて  
4年 アップとルーズで伝える

オリジナル思考ツールの活用で、思考を可視化

- ・アップとルーズの長所、良さを付箋に書く。
- ・説明の優先順位を決めて、自分の写真を説明するためにダイヤモンド富士ツール（思考ツール）を活用する。

アップとルーズで伝える ワークシート 4年2組 名前 \_\_\_\_\_

アップの良さ	【重要】	ルーズの良さ
 <p>アップ アップですると細かい部分がよく分かる。</p> <p>アップですると細い色やよく見たいところ分かる。</p> <p>アップでするとルーズでは見えない色が見える。</p>	<p>アップ ルーズ</p>	 <p>ルーズ ルーズですると広いほんのようすがよく分かる。</p> <p>ルーズでするとアップでは全体が見えないも見える。ルーズでは</p> <p>ルーズですると全体やまわりが見える</p>
<p>アップで撮った写真の良さは</p> <p>まず、アップですると細かい部分がよく分かります。(写真を見て思ったこと)花に線みたいのがあるのが分かる。形がハートみたいでした。</p> <p>次にアップですると細い色やよく見たいところがよく分かる(写真を見て、思ったこと)うすいむらさき色などこいむらさきもある。</p> <p>最後にアップでするとルーズでは見えない色が見える。(写真を見て思ったこと)とてもこいむらさき色が見える。</p> <p>アップとルーズの良さの違いについて考えた事</p> <p>アップは細かい部分がよく分かったり、ルーズでは広いほんの様子がよく分かる。ほかにも写真を見て思ったこと、アップとルーズの良さが分かる。</p> <p>このように、アップとルーズの伝え方がちがう。</p>	<p>ルーズで撮った写真の良さは</p> <p>まず、ルーズですると広いほんの様子がよく分かる。(写真を見て思ったこと)黄色の花もあるのが分かる。あと草もはえているのが分かる。</p> <p>次にルーズでするとアップでは全体が見えなくてもルーズでは見える。(写真を見て思ったこと)かれた葉、はなど少しだけ周りの花も見える。</p> <p>最後にルーズですると全体やまわりが見える。(写真を見て思ったこと)アップでとらなくても、少しだけくわしく花を見れる。</p>	

- アップの良さ**
- ・アップの写真だとルーズでは、見えない色があった。
  - ・よく見ると花びらがハートの形をしていた。
  - ・同じ紫色でも、濃い紫色と薄い紫色があった。
- ルーズの良さ**
- ・ルーズだと、周りに生えている他の草や花の様子まで分かった。
  - ・黄色い花も見付かった。
- その他**
- ・パンジーが大好き。
  - ・見ているとうっとりしちゃう。

